

DERWENT- 2005-205821
ACC-NO:

DERWENT- 200522
WEEK:

COPYRIGHT 2006 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Telephone call mediation apparatus for online auction, acquires telephone number of user and specified party from database, and establishes telephone call circuit between telephone numbers of user and specified party

PATENT-ASSIGNEE: YAHOO KK[YAHON]

PRIORITY-DATA: 2003JP-0288610 (August 7, 2003)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
JP 2005057625 A	March 3, 2005	N/A	011	H04M 003/42

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP2005057625A	N/A	2003JP-0288610	August 7, 2003

INT-CL (IPC): H04M003/42

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2005057625A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - A receiver receives requirement of telephone call to specified party from an user terminal (14) through the network (16). An acquisition unit acquires telephone number of the user and specified party from a database (24). A communication establishment unit establishes telephone call circuit between the telephone numbers of user and specified party.

DETAILED DESCRIPTION - An **INDEPENDENT CLAIM** is also included for telephone call mediation method.

USE - For mediating telephone call of user in online auction and goods dealing, and other online applications.

ADVANTAGE - Enables the user to establish the telephone call to specified party without revealing the telephone number of the user.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the block diagram of the telephone call mediation apparatus. (Drawing includes non-English language text).

user terminal 14

network 16

telephone apparatus 18

automatic answering apparatus 22

user database 24

CHOSEN- Dwg. 1/7
DRAWING:

TITLE- TELEPHONE CALL APPARATUS AUCTION ACQUIRE TELEPHONE
TERMS: NUMBER. USER SPECIFIED PARTY DATABASE ESTABLISH TELEPHONE
CALL CIRCUIT TELEPHONE NUMBER USER SPECIFIED PARTY

DERWENT-CLASS: T01 W01

EPI-CODES: T01-J05B4P; T01-N01A2A; W01-C05B5;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2005-169623

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-57625

(P2005-57625A)

(43) 公開日 平成17年3月3日(2005.3.3)

(51) Int. Cl.⁷

H04M 3/42

F1

H04M 3/42

E

テーマコード(参考)

5K024

H04M 3/42

B

H04M 3/42

C

H04M 3/42

D

審査請求 有 請求項の数 4 O L (全 11 頁)

(21) 出願番号

特願2003-288610(P2003-288610)

(22) 出願日

平成15年8月7日(2003.8.7)

(71) 出願人 500257300

ヤフー株式会社

東京都港区六本木六丁目10番1号

(74) 代理人 110000176

一色国際特許業務法人

(72) 発明者 児玉 太郎

東京都港区六本木六丁目10番1号 ヤフー株式会社内

Fターム(参考) 5K024 AA02 AA76 DD00 GG01 GG03
GG05

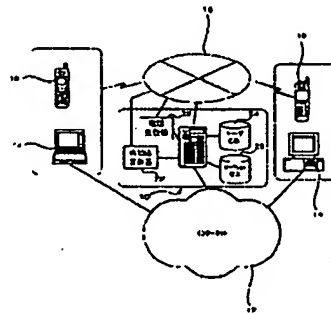
(54) 【発明の名称】 電話の通話仲介装置および方法

(57) 【要約】

【課題】 各ユーザが相手方に電話番号を知られることなく他のユーザと電話で通話できるようにユーザ間の電話の通話を仲介する。

【解決手段】 電話仲介装置10は、各ユーザについてユーザIDと電話番号とが関連付けて登録されたユーザデータベース24を備える。例えばオークション情報画面などの個人毎の情報に係わる画面において電話アイコンがクリックされることにより、電話接続要求が送信されてくると、ユーザデータベース24から発信元ユーザおよび相手先ユーザの双方の電話番号を取得して、それら電話番号の間の通話回線を確立する。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ネットワークに接続されたコンピュータにより構成され、ユーザ間の電話の通話を仲介するための装置であって、

各ユーザについて電話番号が記録されたデータベースと、

前記ネットワークを介して、ユーザ端末から、特定の相手先ユーザへの電話の通話要求を受信する通話要求受信手段と、

前記通話要求の発信元ユーザと、前記相手先ユーザとを特定し、前記データベースから、前記特定した発信元ユーザおよび相手先ユーザの夫々の電話番号を読み出す電話番号取得手段と、

前記読み出した発信元ユーザおよび相手先ユーザの電話番号の間の通話回線を確立する回線確立手段と、を備えることを特徴とする電話の通話仲介装置。

10

【請求項 2】

前記ネットワークを介してアクセスしてきたユーザ端末へ、通話要求の操作を行うためのオブジェクトを含んだ、ユーザ毎に固有の情報を公開するための Web ページ画面のデータを送信する手段を備え、

前記接続要求受信手段は、前記 Web ページ画面に含まれる前記オブジェクトへの操作に応じて前記ユーザ端末から送信されてきた信号を前記通話要求として受信し、

前記電話番号取得手段は、前記オブジェクトへの操作を行ったユーザを前記発信元ユーザとして特定すると共に、当該オブジェクトを含んだ前記 Web ページ画面に該当するユーザを前記相手先ユーザとして特定することを特徴とする請求項 1 記載の電話の通話仲介装置。

20

【請求項 3】

前記回線確立手段は、

前記相手先ユーザの電話番号を発信先として発呼する手段と、

前記発呼に回答した前記相手先ユーザの電話機に対して、通話を承認するか否かの問い合わせメッセージを合成音声にて送信する手段と、

前記相手先ユーザの電話機において、通話を承認する操作が行われた場合に、前記発信元ユーザの電話番号を発信先として発呼する手段と、

前記発信元ユーザの電話機から回答があると、前記相手先ユーザの電話番号と前記発信元ユーザの電話番号との間の通話回線を確立する手段と、を備えることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の電話の通話仲介装置。

30

【請求項 4】

ネットワークに接続されたコンピュータにより、ユーザ間の電話の通話を仲介するための方法であって、

前記ネットワークを介して、ユーザ端末から、特定の相手先ユーザへの電話の通話要求を受信するステップと、

前記通話要求の発信元ユーザと、前記相手先ユーザとを特定し、各ユーザについて電話番号が記録されたデータベースから、前記特定した発信元ユーザおよび相手先ユーザの夫々の電話番号を読み出すステップと、

前記読み出した発信元ユーザおよび相手先ユーザの電話番号の間の通話回線を確立するステップと、を備えることを特徴とする電話の通話仲介方法。

40

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、ユーザどうしの電話の通話を仲介する装置および方法に関する。

【背景技術】**【0002】**

インターネットの急速な普及により、例えば、ネットオークションにより個人間で商品売買を行い、また、個人が自己紹介を Web 画面上で公開して友人等を募ることができる

50

Webサイト（いわゆる出会い系サイト）で個人どうしが知り合いになるなど、ネットワーク上で個人間のコミュニケーションを取る機会が多くなっている（例えば非特許文献1、2を参照）。このようなネットワーク上のコミュニケーションは、全く見知らぬ者が相手であることが通常である。このため、例えばネットオークションで取引を行う最終段階や、出会い系サイトで知り合った相手と初めて会う前に、電話で直接話をして相手の人柄等を確かめたいというニーズが大きい。

【非特許文献1】“YAHOO! オークション”、[online]、[2003年7月18日検索]、インターネット、<URL: <http://auctions.yahoo.co.jp/>>

【非特許文献2】“YAHOO! パーソナルズ”、[online]、[2003年7月18日検索]、インターネット、<URL: <http://personals.yahoo.co.jp/?intl=jp>>

10

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

しかしながら、上記の通り、インターネット上でのコミュニケーションは見知らぬ相手と行う場合がほとんどであるため、相手に不用意に電話番号を知らせてしまうと、後に思わぬトラブルに発展してしまうおそれがある。したがって、ユーザどうしが相手方に自分の電話番号を知られることなく、電話で通話できるような仕組みが望まれる。

【0004】

本発明は上記の点に鑑みてなされたものであり、各ユーザが相手方に電話番号を知られることなく他のユーザと電話で通話できるようにすることが可能な電話の通話仲介装置および方法を提供することを目的とする。

20

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記の目的を達成するため、請求項1に記載された発明は、ネットワークに接続されたコンピュータにより構成され、ユーザ間の電話の通話を仲介するための装置であって、

各ユーザについて電話番号が記録されたデータベースと、

前記ネットワークを介して、ユーザ端末から、特定の相手先ユーザへの電話の通話要求を受信する通話要求受信手段と、

前記通話要求の発信元ユーザと、前記相手先ユーザとを特定し、前記データベースから、前記特定した発信元ユーザおよび相手先ユーザの天々の電話番号を読み出す電話番号取得手段と、

30

前記読み出した発信元ユーザおよび相手先ユーザの電話番号の間の通話回線を確立する回線確立手段と、を備えることを特徴とする。

【0006】

また、請求項2に記載された発明は、請求項1記載の電話の通話仲介装置において、前記ネットワークを介してアクセスしてきたユーザ端末へ、通話要求の操作を行うためのオブジェクトを含んだ、ユーザ毎に固有の情報を公開するためのWebページ画面のデータを送信する手段を備え、

前記接続要求受信手段は、前記Webページ画面に含まれる前記オブジェクトへの操作に応じて前記ユーザ端末から送信されてきた信号を前記通話要求として受信し、

40

前記電話番号取得手段は、前記オブジェクトへの操作を行ったユーザを前記発信元ユーザとして特定すると共に、当該オブジェクトを含んだ前記Webページ画面に該当するユーザを前記相手先ユーザとして特定することを特徴とする。

【0007】

また、請求項3に記載された発明は、請求項1または2記載の電話の通話仲介装置において、前記回線確立手段は、

前記相手先ユーザの電話番号を発信先として発呼する手段と、

前記発呼に回答した前記相手先ユーザの電話機に対して、通話を承認するか否かの問い合わせメッセージを合成音声にて送信する手段と、

前記相手先ユーザの電話機において、通話を承認する操作が行われた場合に、前記発信

50

元ユーザの電話番号を発信先として発呼する手段と、

前記発信元ユーザの電話機から応答があると、前記相手先ユーザの電話番号と前記発信元ユーザの電話番号との間の通話回線を確立する手段と、を備えることを特徴とする。

【0008】

また、請求項4に記載された発明は、ネットワークに接続されたコンピュータにより、ユーザ間の電話の通話を仲介するための方法であって、

前記ネットワークを介して、ユーザ端末から、特定の相手先ユーザへの電話の通話要求を受信するステップと、

前記通話要求の発信元ユーザと、前記相手先ユーザとを特定し、各ユーザについて電話番号が記録されたデータベースから、前記特定した発信元ユーザおよび相手先ユーザの夫々の電話番号を読み出すステップと、

前記読み出した発信元ユーザおよび相手先ユーザの電話番号の間の通話回線を確立するステップと、を備えることを特徴とする。

【発明の効果】

【0009】

本発明によれば、各ユーザが相手方に電話番号を知られることなく他のユーザと電話で通話できるようにユーザ間の電話の通話を仲介することができる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0010】

図1は、本発明の一実施形態に関わるシステムの全体構成図である。同図に示すように、このシステムは、電話仲介装置10を含んでいる。電話仲介装置10は、例えばインターネット12であるネットワークに接続されたサーバーコンピュータにより構成されている。

【0011】

インターネット12には、多数のブラウザ端末（ユーザ端末）14が接続されている。電話仲介装置10はWWWサーバーとしての機能も有しており、ブラウザ端末14に対して、例えば、ネットワークオークションのサイトや、登録ユーザが自己紹介をWeb画面に提示して友人等を募ることができるWebサイトのWebページ画面を提供する。

【0012】

電話仲介装置10は公衆電話網16にも接続されており、各ユーザの電話機18との間で電話回線を介して接続することができる。また、電話仲介装置10は電話交換機20および自動応答装置22を備えており、電話交換機20により、各ユーザの電話機18の間の電話回線の確立および切断を制御することができると共に、自動応答装置20により合成音声による電話機18に対して自動応答を行うことができる。なお、公衆電話網16はその一部または全部がIP電話網であってもよく、その場合、電話仲介装置10はできるだけIP電話網を利用するようにして極力、通話料金を抑えることができる。

【0013】

電話仲介装置10は、また、ユーザデータベース24およびオークションデータベース26を備えている。図2は、ユーザデータベース24のデータ構成を示す。同図に示すように、ユーザデータベース24には、各登録ユーザについて、ユーザID、アカウント名、パスワード、住所、氏名、電話番号、電子メールアドレス、その他個人情報ユーザ情報として記録されている。また、オークションデータベース26には、各オークション案件について、オークションID、出品者のユーザID、商品情報、入札情報等が記録されている。

【0014】

本実施形態において、電話仲介装置10は、各ユーザの電話番号を用いて登録ユーザの本人認証を行う機能を有している。そして、その本人認証の際に得られた電話番号をユーザIDに関係付けてユーザデータベース24に格納する。なお、本人認証を電話仲介装置10とは別のサーバーで行うようにしてもよい。また、そのような本人認証を用いず、ユーザがユーザ登録時に申告した電話番号をユーザデータベース24に格納することとし

てもよい。

【0015】

電話仲介装置10による本人認証は、例えば、一般ユーザであったユーザを、より認証レベルの高い特別ユーザとして登録する場合に行われる。ここで、本人認証の手順について説明する。

【0016】

図3は、本実施形態において用いられる本人認証方法の処理の流れ図を示す。また図4(A)～(D)は、その処理過程で電話仲介装置10にアクセスしてきたブラウザ端末14に送信されるWebページの画面概略図を示す。本実施形態では、本人認証して欲しいユーザは電話機18を手元に置いて自身のブラウザ端末14を操作することを想定している。

10

【0017】

まず、ユーザは、自身のブラウザ端末14から電話仲介装置10にアクセスする(s1)。電話仲介装置10は、アクセスしてきたブラウザ端末14にユーザIDとパスワードとによるログイン情報を入力するためのフォームを含んだWebページ(ログインページ:図4(A))を送付する(s2)。

【0018】

ログインページを受け取ったブラウザ端末14において所定のフォーム(31, 32)にユーザIDとパスワードとが入力されてこれがフォームデータとして返送されてくると(s3)、これを取得し(s4)、これらログイン情報をユーザデータベース24に照会する。本実施形態では、ブラウザ端末14から送付されてきたログイン情報がユーザのものであることを確認すると、この確認時点を記憶し(s5→s7)、この時点から所定時間が経過すれば、そのユーザIDについては本人認証を行わないこととしている。なお、正しいユーザIDとパスワードの組み合わせがユーザデータベースに存在しなければ、ログイン情報を再入力する旨を記載したWebページ(エラーページ)などを返送すればよい(s5→s6)。

20

【0019】

つぎに、取得したユーザIDが特別ユーザIDに該当するかどうかを確認する。ここではユーザIDは特別ユーザIDではないものとする。そして、電話仲介装置10の電話番号35へ、ユーザ自身の電話機18で発信者番号を通知するようにして発信すべき旨のメッセージ文34が記載されるとともに、認証コードを入力するためのフォーム36とを含んだWebページ(発信案内ページ:図4(B))をブラウザ端末14に送付する(s8→s9)。

30

【0020】

この発信案内ページをブラウザ端末14により閲覧したユーザは、自身の電話機18によりこのページに記載されている電話番号35へ発呼する。電話仲介装置10の電話番号に該当する電話回線は、電話通信事業者における周知のダイヤル番号通知サービスに加入しており、電話仲介装置10は、自身に着信した電話機の番号(発信者番号)を応答前に確認できるようになっている。電話仲介装置10は、自身の電話番号に着信があると、その発信者番号を取得する(s11, s12)。ここで、発信者番号非通知状態で着信した場合など、発信者電話番号を取得できなかった場合には、この着信に応答して発信者番号通知状態に設定して電話をかけ直す旨の音声ガイダンスを合成音声により通知してもよい。あるいは電話番号が取得できなければ、無条件に呼を切断してもよい。

40

【0021】

電話仲介装置10は、発信者番号を取得すると、この電話番号をユーザデータベース24に照会し、対応のユーザIDが存在するかどうか、すなわち、発信者番号の電話機使用者が特別ユーザであるかどうかを確認する。ここでは、その発信者番号が特別ユーザIDに対応付けされていないものとする。取得した発信者番号対応のユーザIDに固有の認証コードを生成し、この認証コードと取得した電話番号とを対応付けして一時的にそれを記憶する(s13→s14)。本実施形態では、例えば、認証コードの生成口時と電話番号

50

とに基づいてコードを生成する。したがって、このコード自体が電話番号との対応付けを表現しており、認証コードからその生成日時と対応の電話番号とを逆生成することもできるようになっている。なお認証コードは、この例に限らず、シリアル番号などでもよく、電話番号と対応付けして記憶されるとともに同一日時同一コードが複数存在しなければ、どのようなコード体系を採用してもよい。

【0022】

電話仲介装置10は、認証コードを生成すると着信した電話機18に応答し、そのコードと、そのコードを発信案内ページの認証コード入力フォームに記入して返送する旨の案内とを合成音声により通知する(s15)。ブラウザ端末14を操作しながら本人認証システムに電話を掛けたユーザは、合成音声により通知された認証コードを発信案内ページの認証コード入力フォーム36に記入し、このページにある送信ボタン37をブラウザ端末14により指示する。このボタン37には電話仲介装置10の所定のCGIに認証コードをフォームデータとして送付するためのリンクが設定されている。

【0023】

電話仲介装置10は、ブラウザ端末14から送付されてきた認証コードに基づいて対応する電話番号を取得する。本実施形態では、コード自体が日時と電話番号とに基づいて生成されたものであり、電話仲介装置10は送付されてきた認証コードから日時と電話番号とを逆生成する(s17→s24、s25)。なお電話仲介装置10は、周知のCookieなどを利用してアクセスしてきたブラウザ端末14とのセッションを管理しており、あるブラウザ端末14がログインページを介してユーザIDを送付してきたことを契機として発信案内ページを送付し、その発信案内ページを介して認証コードが送付されてくると、その認証コードがどのブラウザ端末14に送付した発信案内ページの入力フォームに入力されたものなのかを特定し(s26)、その発信案内ページはどのユーザIDを取得したときにそのブラウザ端末に送付したものなのかを認知する。それによって、ユーザIDと認証コードとが関連づけされる。

【0024】

そして、ユーザIDを取得した時点からの経過時間が制限時間以内であれば、送付されてきた認証コードに関連づけされているユーザIDと、その認証コードを生成したときに取得した発信者番号とを対応付けしてユーザデータベース24に登録し、この登録日時を起点として所定期間後の日時を有効期限として設定する。また、このユーザIDに所定の符号を付加して特別ユーザIDとして識別管理できるようにし、アクセスしてきたブラウザ端末を使用するユーザ本人を認証する(s27→s29→s31)。本人認証したならばその旨を記載したWebページ(認証確認ページ:図4(C))をブラウザ端末に送付する(s32)。そして、電話仲介装置10とブラウザ端末14とがこのままセッションを維持し続けているのならば、このブラウザ端末14に対し、特別ユーザ向けのWebサイトへのアクセスを許可するなどして、特別ユーザ専用のWWWサービスを提供する。

【0025】

次に、例えば以上のような本人認証により各ユーザの電話番号がユーザデータベース24に登録されたものとして、電話仲介装置10がユーザ間の電話の通話を仲介する処理の流れを説明する。ここでは、オークションサイトにアクセスしたユーザAと、オークションの出品者であるユーザBとの間の通話を仲介する場合を例にして説明する。

【0026】

図5は、ユーザAとユーザBとの間の電話通話を仲介する場合の処理の流れを示す。同図に示すように、ユーザAが自身のブラウザ端末14からオークションサイトにアクセスすると(s100)、電話仲介装置10は、オークション案件の一覧を示すオークション一覧画面をユーザAのブラウザ端末14へ送付する(s102)。オークション一覧画面で何れかのオークション案件(ここではユーザBが出品者であるオークション案件)が選択されると(s104)、電話仲介装置10は、オークションデータベース26から該当するオークションの出品者(ここではユーザB)のユーザID、アカウント名、商品情報、人札情報等を読み出して、その内容を表示するオークション情報画面を生成し(s10

6)、ブラウザ端末14へ送信する(s108)。

【0027】

図6は、オークション情報画面の一例を示す。同図に示すように、オークション情報画面には、商品名50、出品者のアカウント名52、人札情報54等が表示され、また、電話アイコン56も表示されている。ユーザAがこのオークション画面を閲覧して、ユーザAと直接電話で話してみたいと考えた場合、電話アイコン56をクリックする。この、電話アイコン56が特許請求の範囲の「オブジェクト」に相当する。なお、ユーザデータベース24に、電話連絡を希望するかどうかを示す情報を記録しておき、電話連絡を希望する場合にのみ、オークション情報画面に電話アイコン56を含めるようにしてもよい。また、ユーザデータベース24に電話連絡を希望する時間帯を示す情報を記録しておき、その希望時間帯の間だけ、電話アイコン56を含めるようにしてもよい。

10

【0028】

電話アイコン56には、当該オークション情報画面の出品者(ここではユーザB)を特定するための情報を電話仲介装置10のCGIへ送信するためのリンクが設定されている。したがって、オークション情報画面にて電話アイコン56をクリックされると(s110)、電話仲介装置10は、当該オークション情報画面の出品者(ここではユーザB)を通話要求の相手先として特定することができ、また、ブラウザ端末14のCookieを参照することにより電話アイコン56をクリックしたユーザAを通話要求の発信元ユーザとして特定することができる。そして、特定した両ユーザ間の電話の通話を仲介するべく以下の処理を実行する。まず、ユーザデータベース24からユーザAおよびユーザBの電話番号を読み出して(s112)、ユーザBの電話番号を着信先として発呼を行う(s114)。ユーザBの電話番号から応答があると(s116)、自動応答装置20により、例えば「あなたの出品したオークション画面から電話がかかっていますが、通話を承認するなら『1』、拒否するなら『2』を押して下さい」といったガイダンス音声を送られる(s118)。そして、ユーザBの電話機にて通話を拒否する操作が行われた場合(上記ガイダンス音声の例では『2』が押された場合)には、電話仲介装置10は、ユーザAの電話番号への呼を切断すると共に、ユーザAのブラウザ端末14へ、ユーザBにより通話が拒否された旨のメッセージを含んだ画面を送信する(s120→s122。s124)。一方、ユーザBの電話機にて通話を承認する操作が行われた場合(上記ガイダンス音声の例では『1』が押された場合)は、電話仲介装置10はユーザAの電話番号を着信先として発呼を行い(s120→s126)、ユーザAの電話機から応答があると(s128)、電話交換機20により、ユーザAの電話番号とユーザBの電話番号との通話回線を確立して、両者間で直接通話できるようにする(s130)。

20

30

【0029】

なお、以上の説明では、オークションサイトにおいてユーザ間の電話を仲介する場合について説明したが、本発明はこれに限らず、例えば、図7に示すような自己紹介サイトにも適用できる。この例は、ユーザCの自己紹介画面であり、この画面を閲覧した他のユーザは電話アイコン56をクリックすることにより、上記実施形態と同様に、ユーザCと電話で通話できるようになる。その他、本発明は、ユーザ毎に固有の情報を公開するWebページ画面を閲覧したユーザが、その画面に含まれる電話アイコンのようなオブジェクトをクリックして、当該Webページ画面に係わるユーザと電話で通話できるようにする場合に適用が可能である。

40

【0030】

上述のように、本実施形態では、ユーザは、画面に表示された電話アイコン56をクリックするだけで、希望する相手と電話で通話することができ、ユーザどうしが互いの電話番号を相手に知らせる必要がない。したがって、本実施形態によれば、各ユーザのプライバシーを守りながら、Web画面を介して、ユーザ間の電話通話を仲介することができる。

【0031】

また、本実施形態では、電話仲介装置10が各ユーザの電話番号へ発呼してから、両ユ

50

一ザ間の通話回線を確立する構成であるため、電話仲介装置 10 において、両ユーザ間の通話時間を把握することができる。そのため、電話会社への通話料金の支払は電話仲介装置 10 の運営者が行うが、その通話料金を、把握した通話時間に応じて各ユーザから徴収することができる。したがって、電話仲介装置 10 の運営者は、電話会社に支払う料金と、ユーザから徴収する料金との差額を、その運営利益とすることができる。また、例えば、上記の例において、オークションの出品者であるユーザ B が商品販売の事業者である場合には、このユーザ B に通話料金を全額負担させ、商品について電話で問い合わせたユーザ A の通話料金を無料とすることができる。また、図 7 に示すような自己紹介サイトでは、異性間での通話が行われるケースが多いと考えられるが、その場合は男性側に通話料金を負担させるようにしてもよい。

10

【図面の簡単な説明】

【0032】

【図 1】本発明の一実施形態に関わるシステムの全体構成図である。

【図 2】ユーザデータベースのデータ構成を示す図である。

【図 3】本実施形態において用いられる本人認証方法の処理の流れ図を示す図である。

【図 4】図 4 (A) ~ (D) は、図 3 の処理過程で電話仲介装置にアクセスしてきたブラウザ端末に送信される Web ページの画面概略図である。

【図 5】ユーザ間の電話通話を仲介する場合の処理の流れを示す図である。

【図 6】オークション情報画面の一例を示す図である。

【図 7】自己紹介画面の一例を示す図である。

20

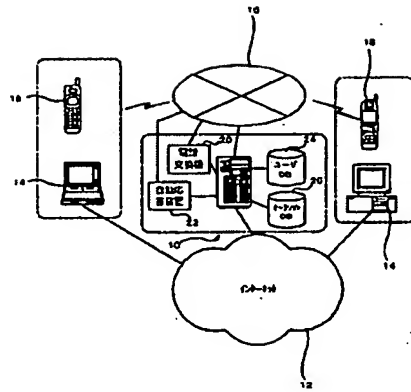
【符号の説明】

【0033】

- 10 電話仲介装置
- 12 インターネット
- 14 ブラウザ端末 (ユーザ端末)
- 16 公衆電話網
- 18 電話機
- 20 電話交換機
- 22 自動応答装置
- 24 ユーザデータベース
- 26 オークションデータベース
- 56 電話アイコン (オブジェクト)

30

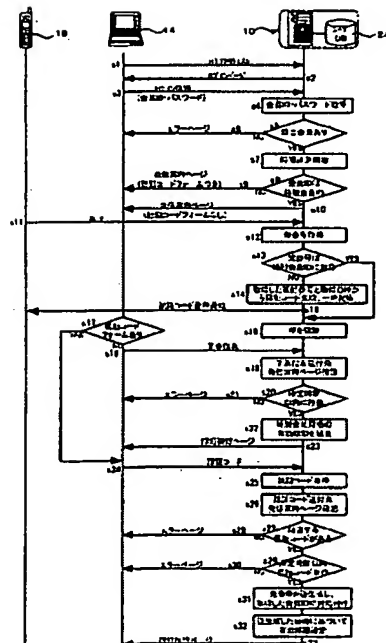
【図 1】



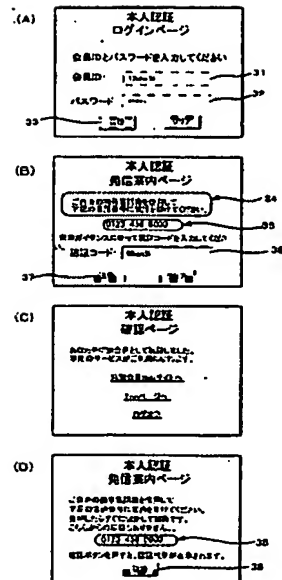
【図 2】

ユーザID
アカウント名
パスワード
住所
氏名
電話番号
メールアドレス
その他個人情報

【図 3】



【図 4】



[illegible]

4/22/12, Thursday, 3:41

50 モジ 懐かしいオキユバイドジャパン マスダヤ トレ
インセットの歌

現在の価格: 1,800 円
 申し込み時間: 1 時間 (登録後24時間)
 最小額入札者: auctioneer525 (267)
 数量: 1
 入札件数: 26 (入札履歴)
 開始価格: 500 円
 入札単位: 100 円
 開始日時: 11月 29日 19時 26分
 終了日時: 12月 7日 20時 25分
 オークションID: b29067669
 注意:
 ・海外発送はしません。(Ship will not ship
 international)

入力する
 金額と日付
 日付
 金額
 入力する
 金額と日付
 日付
 金額

54

自己紹介と自己PRの準備は、面接で最も重要なポイントの一つです。面接官は、あなたの自己紹介と自己PRを通じて、あなたの能力、経験、志望を評価します。自己紹介と自己PRを準備する際には、以下のポイントに注意してください。

ユーザC の日記

タイトル「楽しむ人メール紡ってます」

基本データ：茨城県在住 女性 28歳 DVに屈

希望の団体: 友だち メル友

機液型: A型

身長/体型: 160 cm / ふつう

■ 購買：その他

結婚に就て：波身

たばこ・お酒：タバコは吸わない／お酒は時々飲む

趣味: 映画、ジパニーズポップス、ロック、ポップス、自動車、ショッピング、ペット、動物

¿En qué?

はじめまして。

今年28歳になりました。性格的にいかに生きている方なので、よく男っ気と言われます(笑)。一緒に遊びたい飲みに行ったりしてくれる人男女問わずメール待ってます。どりあえず、最初はメールから、よろしくお願いします。

とりあえず、最中はメールから、よろしくお願いします。

もしも数人急に一人で行くとしたら、何を揃えて行きますか？

